





山奥に佇む屋敷…
そこには

数百年を生きる
子供が大好きな
九つの尻尾を持つ狐が
おるそうなの…

きつねのお姉さん!!

なんだ? また来たのかい

おぬしも物好きだのう
こんな婆である余に
会いにくるなど…







相変わらず
余の尻尾が好きだのう
おぬしは

ふにゅ

ふにゅ♡

ふにゅ♡

気持ちいいか？

はい…

おっぱいの
ふわふわと…

丸本の尻尾の
ふわふわで
とても落ち着く…

ナと…

一度味わったら…もう
毎日してもらわないと
ダメになって…

ダメだと分かって
いてもやめられなくて…

うう…なんでっ…今日は
ちんちんでかくなつて…

む



おや~?

なんだこれは?
なぜ大きくしてる?

ば...バレッ!?

えっあ...ツ!!

ちっ...ちが...!!

ここも慰めてほしい
のか?ん?

ク
ク
!!

ク

ク

ク

ク

ク

ク

ク

ク

かりか...
おなごのような声を
だしておって...

可愛いのお

ほれほれ
先つぽ摘ままれるのが
良いのか？

ん？

ほれほれ
どうなんだ？

さては自分で
慰めたことも
ないようだな？

この過敏な反応...

くにくに

なつなにそれ...！

そんなの...ッ
したことなっ...！！

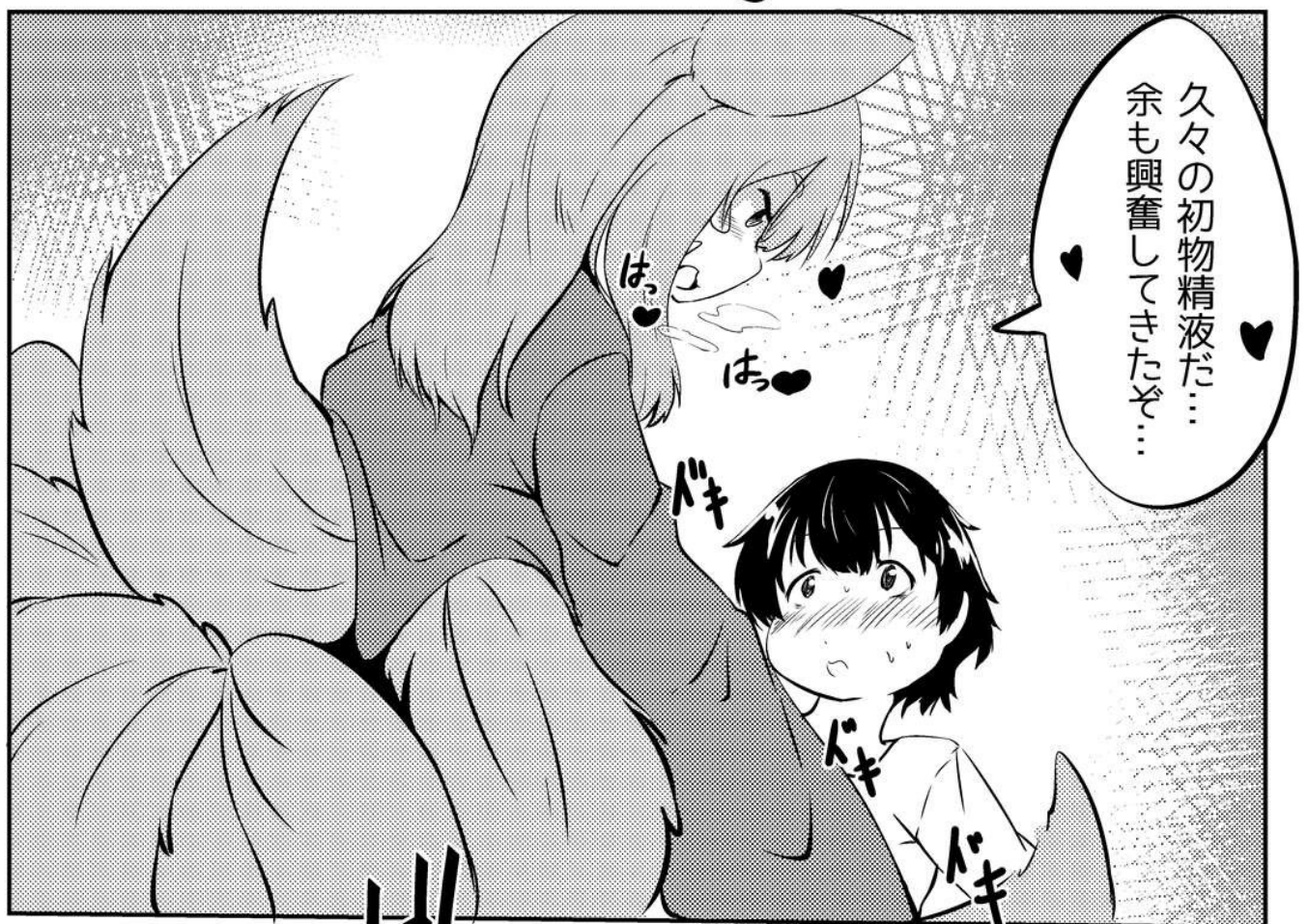






こうやって手を
上下するとな…？

だんだん気持ち良いのが
登ってくるんだ







もっとうっとうっ...

体験させて
やろうぞ...

ほうれ…見てみる……

く…に…

ひゅん…
ん…



この穴に…おぬしの
棒を入れてやる…

あっ♡

手なぞより
ずっと熱くて
気持ち良いぞ…?



おっと忘れるところだった

おぬしの大好きな
ふわふわ尻尾だぞ？

ふわ

ふわ

は は

もふ...

だうだめ...!!

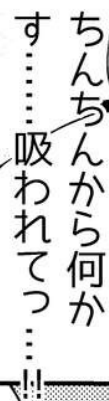
ふわふわ意識すると...

余計にきもちよく...

すく

ぐちゃ
パツ





身体が……

ふわふわして…

眠<oooooooooooo

000000



やっと起きたか

お
ち

あれ…僕

久々の精で興奮して
吸い過ぎてしまった…

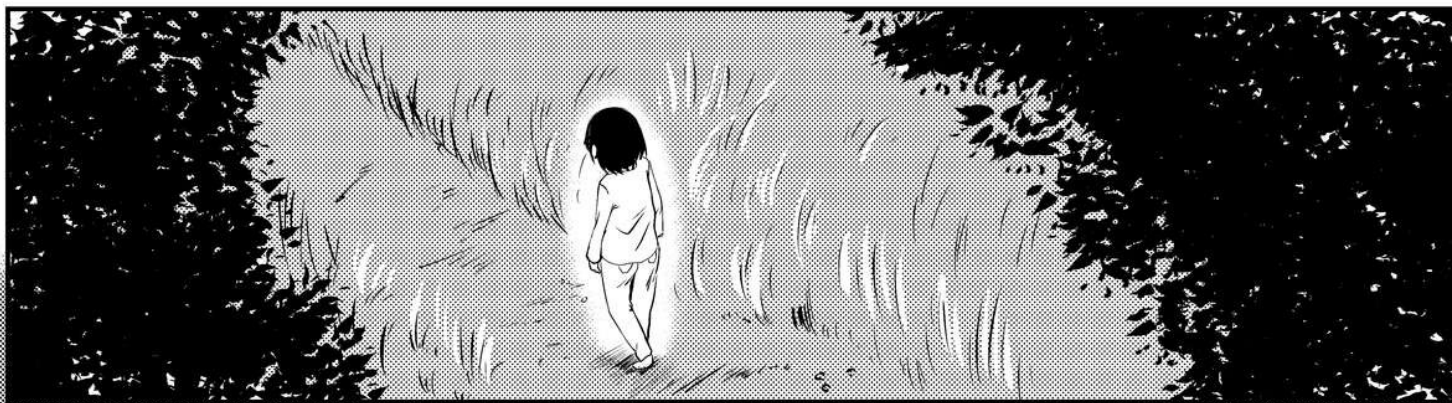
身体は大丈夫か？

は…はい…



日も暮れてきた
今日はもう帰りなさい

すまんのうー…



すぎかった...

ちんちんがビリビリして

身体がふわふわになって.....

気持ちよくて幸せで.....



気持ちいいことだけ
考えたい...

は♡
は♡



むら

むら

むら



またしたい.....

は

は